瀬谷中だより　４月号　　令和４年４月７日

＜学校教育目標＞
○ 自ら学ぶ力の育成と基礎学力の定着　〔知〕
○ 他者を思いやり、礼儀や規律を重んじる態度の育成　〔徳〕
○ 生命を尊ぶ健康な心と体の育成　〔体〕
○ 社会に貢献し、様々な人と関わり合う態度の育成　〔公・開〕

発　行　横浜市立瀬谷中学校
校　長　熊野　一隆
住　所　瀬谷区中央５－４１
TEL 301-0096　FAX 301-0099

日々の繰り返しを大切にする一年にしよう！

校長　熊野　一隆

４月に入り、寒暖の差が大きく、強い風を伴う冷たい雨が降るなど、天候も荒れ模様の日が続きました。心配していた桜も、まだ散らずに我慢しているようなので、このままもちこたえてほしいと願っています。

先日地域の方より祝賀行事の場で「是非合唱部と吹奏楽部の演奏をお願いできないでしょうか」と依頼がありました。日時は３月１９日の土曜日です。場所は瀬谷区民文化センター「あじさいプラザ」の音楽小ホールです。瀬谷駅南側に新しくできたマンションの４階にあります。依頼があったのが 12 月の末だったので、「まだ新型コロナウィルス感染がおさまっていないので難しいかな」と思いながらも、顧問にこの依頼を伝えました。顧問は「今年度は発表する場も少なかったので是非やらせてほしい」とのこと。子どもたちが喜ぶならと承諾し、参加する方向で調整をしました。

本番当日を終え、修了式の日に、依頼に来られた地域の方から、お礼の手紙をいただきました。そこには丁寧に感謝の言葉が綴られていました。「来場された方も、合唱部と吹奏楽部の演奏を聴き、非常に感激しておられました」「さすが合唱部、吹奏楽部のお力は素晴らしいと感じました」等と、演奏を聴いた感想が綴られており、大変私の心に響きました。

今回いただいたそれは、「本当に感じたこと」を素直に綴ってくださっており、熱く感じるものがありました。コロナ禍でこのように相手を感動させる事柄や行事が少なくなっている昨今で、学校としても大切なことを教えていただいた出来事でした。

新２・３年生も含め、新入生と共に新たな気持ちで新年度を迎えたいと思います。とはいえ、まだまだ新型コロナウィルス感染防止の観点から、制限の多い学校生活を強いられることになります。各学校行事も感染防止の取組を行いつつ、工夫を凝らしながら進めていきたいと思います。

中学校生活は毎日が同じことの繰り返しのようですが、この繰り返しにより大切な「習慣」が身に付きます。「しっかりした学校生活習慣を身に付ける」という意味で、年度当初が大切です。朝しっかり起き、遅刻しないよう登校し、皆と楽しく授業を進め、放課後は興味のある部活動等に熱中する生活。繰り返しの日々から、しっかりとした学力と豊かな人間性を育んでいけると信じています。教職員一同、全力で教育活動を展開してまいりますので、今年度もご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

令和４年度　横浜市立瀬谷中学校　職員組織 ○印は本年度着任職員です。

	１　年	２　年	３　年		
生徒数	282 名	282 名	317 名	校長	熊野　一隆
学年主任	神﨑　政雄	猪股　　誠	成島　昌子	副校長	市村　美穂子
１組	山中　裕太	杉山　晴哉	髙瀬　元樹	教務主任	大畑　朋靖
２組	吉岡　一毅	庄司　美奈	三田　成美	生徒指導専任	児玉　涼介
３組	細川　景衣	○瀧本　晃央	沼田　葉月	拠点校指導教員	山下　昌永
４組	澁谷　哲広	與野　幸奈	○緒方　　悠	養護教諭	大久保　朝美
５組	平山　里奈	近藤　　匠	松原　　桂	養護教諭	石川　美来
６組	原　　信吾	井上　郷子	戸丸瑚織留瞳	学校事務	塩野　民恵
７組	花澤　郁代	井上　仁	○長岡　祐記	学校事務	○梶原　由紀子
８組			照本　　華	学校用務員	浅尾　隆正
11 組	米谷　　彩　○小島 久行　○千葉 雄太　吉井　崇 小川 真由美　伊藤眞理子　山下 奈穂			学校用務員	真仁田　良
				学校用務員	○白岩　　綾
				AET	Benjamin Hubbard
学年所属	大久保　和美 ○杉山　由莉 ○田辺　　唯 中田　俊彦 堀江　健心	大畑　朋靖 ○小西　康志 橘　小百合 ○田中　一美 藤沼　亜希子	今井　順子 杉田　美樹 原　　厚子 宮川　勉 ○柳沼　泰輝	職員室ｱｼｽﾀﾝﾄ	植田　幸恵
				学校司書	細川　幸子
				スクールカウンセラー	奥野　加苗
				スクールソーシャルワーカー	矢田　智宏
				校医（内科）	金田　　遼
				校医（歯科）	山之内　正己
				校医（眼科）	和久井　登三子
				校医（耳鼻咽喉科）	斉藤　　大
				学校薬剤師	内山　　彰

「個に応じた支援の充実を目指して」

本校では生徒一人ひとりの特性や課題を把握し、保護者の皆様と連携して、個に応じた特別支援教育を推進することを学校教育の重点として掲げています。何かございましたら相談窓口に遠慮なくご連絡ください。

◎相談窓口（特別支援教育コーディネーター）　原　厚子　　米谷　彩　　猪股　誠　　児玉　涼介

「いじめ相談窓口」の設置について

いじめは深刻な人権侵害であり、絶対に許されない行為です。本校においても「いじめ相談窓口」を次の通り設置いたしますので、お知らせします。

◎いじめ相談窓口

・各学級担任　　・各学年主任
・生徒指導専任教諭　　児玉　涼介　　・人権教育推進担当教諭　　米谷　彩
・養護教諭　　大久保　朝美　　・養護教諭　　石川　美来

「セクシュアル・ハラスメント相談窓口」の設置について

横浜市教育委員会では「セクシュアル・ハラスメント防止に関する指針」に基づいて、すべての児童・生徒が安心して学ぶことができる学校づくりを進めています。セクシュアル・ハラスメントは相手の心を傷つけ、その後の成長に避けがたい影響を与えるものであり、個人の尊厳や人権に対する侵害行為であり、決して許すことのできない行為です。本校においても「セクシュアル・ハラスメント相談窓口」を次の通り設置いたしますので、お知らせします。

◎生徒に対する行為の相談窓口担当者

・生徒指導専任教諭　児玉　涼介
・人権教育推進担当教諭　米谷　彩
・養護教諭　　大久保　朝美
・養護教諭　　石川　美来

◎教職員・保護者に対する行為の相談窓口担当者

・教務主任　　大畑　朋靖
・人権教育推進担当教諭　米谷　彩
・養護教諭　　大久保　朝美
・養護教諭　　石川　美来

◎教育委員会相談窓口（一般教育相談）

・教育総合相談センター　　TEL　０４５（６７１）３７２６
※セクシュアル・ハラスメント相談窓口としても利用できます。